

平成 29 年 3 月定例教育委員会会議録

1. 3 月定例教育委員会会議

- [1]期 日 平成 29 年 3 月 27 日 (月)
- [2]場 所 市教育委員会 教育長室
- [3]会議時間 午前 9 時 56 分から午前 11 時 31 分まで
- [4]出席委員 橋口玄郎委員長、池野康己委員長職務代理者
杉尾優子委員、連尺野智子委員、竹之下悟教育長
- [5]参 与 中武教育政策課長、渡邊社会教育課長、
伊達スポーツ振興課長、田中教育政策課課長補佐、
杉本教育政策課課長補佐、山本教育政策課教育総務係長
- [6]議事日程 第 1 会議録の承認 2 月定例教育委員会会議録
第 2 会議録の承認 3 月 4 日臨時定例教育委員会会議録
第 3 会議録の承認 3 月 15 日臨時定例教育委員会会議録
第 4 行 政 報 告 3 月行政報告について
第 5 議案第 3 9 号 西都市公民館管理運営規則の一部改正について
議案第 4 0 号 西都市教育支援センター指導員の委嘱について
議案第 4 1 号 西都市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
議案第 4 2 号 西都市社会教育指導員の任命について
議案第 4 3 号 西都市青少年育成センター青少年指導員の委嘱について
議案第 4 4 号 平成 29 年度西都市教育基本方針並びに教育施策について
第 6 そ の 他 ①平成 29 年 3 月議会一般質問について
②学校閉庁日について

2. 開 会

委 員 長 ただ今より、3 月定例教育委員会を開催いたします。

3. 会議録承認

委 員 長 はじめに、2 月定例教育委員会会議録の承認を求めます。
会議録については既に原案を配付しておりますが、会議録に記載した内容についてご異議ございませんか。

(異議なし)

委 員 長 ご異議ないようですが、一部修正の必要な箇所がありますので、必要な修正ののち会議録を承認することといたします。

つづいて、3 月 4 日臨時教育委員会会議録の承認を求めます。

会議録については既に原案を配付しておりますが、会議録に記載した内

容についてご異議ございませんか。

(異議なし)

委 員 長

ご異議ないようですので、会議録を承認することといたします。

つづきまして、3月15日臨時教育委員会会議録の承認を求めます。

会議録については既に原案を配付しておりますが、会議録に記載した内容についてご異議ございませんか。

(異議なし)

委 員 長

ご異議ないようですので、会議録を承認することといたします。

4.行政報告

委 員 長

つづいて、3月の行政報告をお願いします。

教 育 長

3月の行政報告について、概要を報告いたします。

(主要なもの)

- ・第2回小中高一貫教育推進協議会
- ・学校給食会理事会
- ・3月定例市議会開会
- ・西都児湯いじめ問題対策専門家委員会
- ・市内中学校卒業式
- ・県立高等学校活性化研究協議会
- ・市内小学校卒業式
- ・小・中学校修了式
- ・西都市合唱祭
- ・生涯学習フェスティバル（舞台発表の部）
- ・日向国府跡現地説明会
- ・第12回西都原このはなマラソン大会

(第2回小中高一貫教育推進協議会について)

今回も各学校の教務主任、研究主任等に出席をいただきました。次年度の教育施策や日常授業の改善を図る取組についての共通理解を図りました。グループ協議を通して今後の学校で行う職員研修の内容、方法についても見直し、考える機会としたところであります。

(学校給食会理事会について)

平成29年度の給食費を含めて、予算を確定させる必要があることから、この時期に行っております。次年度も給食費については、本年度同様、小学生が月額4,000円、中学生が月額4,500円ということで決定しております。また、給食費の納入についてもここ3か年は滞納はないという状況が続いております。

(3月定例市議会開会について)

今回の一般質問者は10名でしたが、そのうち教育委員会への質問はお一人だけでありました。質問要旨と答弁内容については、資料として添付し

ておりますので、お尋ね等があればお願いします。

(西都児湯いじめ問題対策専門家委員会について)

いじめ問題はこれまでも各学校、どの学校でもどの子どもにも起こり得るという認識に立って様々な取組を行っております。また、文部科学省でも、いじめを初期段階のものも含めて、積極的に認知することがいじめ解消のスタートラインに立っていると極めて肯定的に評価しておりますので、教育委員会でもその方向性で学校に指導をしているところであります。この専門家委員会に取り組むべき重大事態は、西都市も含めて児湯管内では今のところありません。引き続き緊張感を持って取り組みますけれども、油断はできないと、出番があるときにはお願いしますということ等を委員の方々に念押しをさせていただいていたところでありました。

(市内中学校卒業式について)

教育長と両課長は議会対応で出席はできませんでしたので、代理に課長補佐3人に出席をいただきました。3人からはいずれもすばらしい式であったという報告を受けております。教育委員さん方もご出席いただいておりますので、後でまた感想等をお聞かせいただければと考えます。

(県立高等学校活性化研究協議会について)

委員の皆様方すべてご出席いただきましてありがとうございました。新高校名についての要望に時間が割かれたかなと思いますが、西都市からの要望書に沿ったかたちでの7学級、さらには学科コース等も決定していただいております。新高校が立ち上がりのおかげから子どもたちにとって魅力ある学校であり続けるため、西都市の本気の支援の在り方、さらには妻高校、西都商業高校で卒業する最後の学年の子どもたちにまで配慮をした支援の在り方が問われていると考えます。そのための活性化研究協議会という組織であるべきということなどを考えながら参加させてもらったところでありました。

(市内小学校卒業式について)

あいにくの雨模様でしたが、私は妻北小学校のすばらしい卒業式に臨場したところです。卒業証書授与での一人一人名前を呼ばれるときの返事や話を聞くときのまなざしも真剣そのものでした。また、在校生も立派な態度でしたので、告辞の中でそのことも感想として触れたところでした。終わりのほうの「旅立ちの日に」という卒業式の定番の歌も5年生、6年生の合同合唱で非常に声量豊かで感動的でありました。中学校同様にまた感想等をお聞かせいただければと考えます。

(小・中学校修了式について)

どこもしっかりと今年度の教育課程を終えて、平成28年度の教育活動が終了しております。

(西都市合唱祭について)

市内及び近隣の合唱団体が日頃の練習の成果を発揮し、市民が鑑賞する

ことを目的に行っており、今回で18回を数えております。市内の団体としては、小学校が妻北小、妻南小、穂北小、妻中、妻高校、西都児童合唱団、コール西都、西都童謡を歌う会などの歌い手が355名参加しております。会場の市民会館は、家族やお友達など857名という入場者でほぼ満員の状況でありました。

(生涯学習フェスティバル(舞台発表の部)について)

これも社会教育課が総力を挙げて取り組むフェスティバルであります。舞台発表の場を昨年度から勤労青少年ホームに移しております。ウクレレとかハーモニカ、語りべの会の発表、さらには英会話の講座者による英語劇などの舞台発表があったところでもあります。また、公民館では自主講座も含む講座生による展示が1階、2階まで使って行われましたし、図書館では読み聞かせや古本市などのイベント、歴史民俗資料館では先月も案内しました企画展を実施したところでありました。加えて、鳥ごぼう汁の振る舞いとか、花の苗プレゼントなども行いました。あいにくの雨模様ではありましたが、当日の参加者が約1300人ということでした。1週間ぐらいの展示期間等もありましたが、全ての来場者が2306人であったと聞いております。

(日向国府跡現地説明会について)

現地説明会を午後から2回に分けて実施しました。出席者は60名程度であったと聞いております。この日向国府跡につきましては、平成17年に国指定を受けて、その保存と活用を目的として、平成23年度から発掘調査を継続しており、本年度で6年目になっております。これまでには、国庁を構成する正殿や東西脇殿、それを囲む塀などの痕跡、そして、国庁の前身となる建物群の存在が明らかになっておりますが、今年度の調査では次のようなものが確認できました。一つは国庁の前身官衙建物群を囲う東塀の痕跡、専門用語がたくさん出てきて分かりにくいところもあるんですが、二つ目に定型化国庁期の大型建物群、三つ目に塀の変遷過程も確認できるということでありましたし、もう一つ7世紀台に遡る大型掘立柱建物の存在も明らかになったということで今回の調査結果でも大きな成果が上がり、県内外の関心を集めております。

(第12回西都原このはなマラソン大会について)

今回からウォーキング部門を設けたことにより、参加者目標数を3000名とし、ほぼ到達する2916名の申込みがあったところでありました。当日は雨上がりのやや肌寒い天候ではあったのですが、選手にとっては走りやすい天候、さらには応援者も途切れなかったとか、コースが平たん地で走りやすいという感想を何人かからお聞きしました。大会運営も今年はスポーツ振興課長が表彰式を仕切ってくれて、大変スムーズに進んだと考えております。委員長も最後まで表彰のお手伝いをしていただきましてありがとうございました。あとで感想等あればお聞かせください。

委員長 卒業式が2つありましたので、小学校、中学校に参列していただいた委員の皆さんから感想、要望等あればお願いしたいと思いますが、連尺野委員はいかがでしたか。

連尺野委員 教育委員として初めて卒業式に臨場しましたけれど、銀上学園と茶臼原小学校に行って参りました。両方とも小規模校になるんですが、在校生が1年生から5年生まで全員参加ということで、地域の皆さんもたくさん参加されてまして、粛々と厳かな中にも日頃から上級生と下級生との交流がすごく密にあるんだなと感じさせられる、粛々としながらも温かい卒業式であったかなと思いました。銀上学園では久しぶりに仰げば尊しを聞きました。私たち世代ではとてもよく歌われていましたが、今はあんまり歌われていなんですけれども、在校生も卒業生も涙をいっぱい流しながら、少人数ながら、すごい大きい声で歌っていたのが印象的でした。銀鏡中学校の答辞の中で、将来の夢は教師になることだという生徒がいて、山村留学生として生活してきたけれども、次は絶対教師になってこの銀上学園に帰ってきたいと言ってました。保護者の方も、元の学校ではすごく仲間に入れなかったけれども、2年生のときに山村留学に来られて、1年しか通わせるつもりはなかったんだけど、3年生のときには帰るかと言ったら、僕はここでやりたいと答えたということを保護者挨拶で話されてました。その子どもさんが答辞の中で涙ながらに、すごく不安だったけれども、学校でも仲間として受け入れてもらって、地域の方も登下校のときに声をかけていただいたりとか、先生方もすごく目をかけていただいて不安が安心にすぐ変わった、この学校に来て良かった、絶対僕はここに先生になって帰ってきたいという将来のまた2つ目の大きい夢ができたということを書いてすごく感動的でした。

杉尾委員 私も初めて参加させていただいたんですが、中学校は三財中学校、小学校は穂北小学校に参加しました。三財中学校は全く本当に初めてで、始まる前に前教育委員の土橋さんからアドバイスを頂いて、そのおかげもあり緊張もほぐれて参加することができました。三財中学校は男子のほうが多くて、どうなのかなと思ったのですが、すごくまとまりがあって、返事も大きく、すごくみんな仲が良いんだなというのが伝わってきました。卒業式が終わって、卒業生が退場して、私たちが退場したときに小学生たちがずっと並んでいて、卒業生をおめでとうと言って送り出している姿にすごく感動をもらいました。穂北小学校は、娘の小学校卒業と重なったこともあって、行かせていただいたんですが、今年は卒業証書授与の後に保護者席の真ん中に卒業生が証書を持って行って、親にありがとう一言を加えて、親に卒業証書を手渡すという取組をしたのですが、親が12年間育ててきて、こんなに成長したんだなと思って、子どもと握手をしたりとか、抱き合おうとしたりすると、子どものほうが嫌とか言って一步後ずさったりとかして、涙だけじゃなくて、笑いも起こった卒業式になりました。2校

とも感動的な卒業式で、とても良かったと思います。

池野委員

私は三納中学校の卒業式と都於郡小学校の卒業式に参加させていただきました。三納中学校は卒業生が非常に感極まって涙するところがあって、在校生の送辞も卒業生の答辞も涙涙で読み上げて、とても感動的でした。考えてみると、やはり小学校から小中一貫校で9年間の思いと、少ない人数なので結びつきが強いのかなということを感じながらの出席でした。それから、都於郡小学校の卒業式では、終わってから都於郡中学校の校長先生に何人くらい都於郡小学校から入学するんですかと聞いたところ、5名くらいが市外の私立の中学校に行かれるということを知って、西都市の中学校もいいのになと少し残念に感じながら後にしたところでした。

教育政策課長

私は三財小学校の卒業式に参加させていただきました。卒業生が28名だったのですが、杉尾委員も言われたように男の子のほうが多くて、20名が男の子、8名が女の子でございました。卒業証書授与の前に名前を呼ばれて、壇上に上がって、自分の目標、なりたい職業を大きな声で一人ずつ発表して、すごくはきはきとした大きな声を出してくれていました。式辞の中では校長先生が曲を2曲歌われて、贈る言葉ともう一曲だったのですが、保護者から手拍子が沸く、すごく感動的な式でございました。そして、最後には地元の民生委員さん方が卒業生一人一人に鉢植えを渡されているという場面もありまして、地域との関わりというのもすごく大事にされているんだなと思ったところです。

社会教育課長

私は三納小学校の卒業式に行き参りました。男子8名女子9名、計17名の卒業生を送る卒業式でした。式の会場である体育館にはたくさんのお花が飾られておりまして、卒業生も緊張した様子で、ふだんの学校生活の中で目にしていた風景を思い出深いようなまなざしで眺めているのが印象的でした。校長先生も退職が間近ということで、最後の卒業式でもあるということで非常に感慨深い様子でございました。保護者の方々も子どもさんの晴れの舞台にうれしそうな視線を送られておりましたけれども、子どもさんの成長を誇らしく思うような様子が見受けられたところでした。一人一人の子どもたちが卒業生が将来の夢を述べて卒業証書を受け取る姿は非常に頼もしく感じたところでもありました。保護者の間ではそれを見て涙を浮かべられている様子も見かけられたところでした。在校生がはきはきとした大きな声で卒業生を送る言葉を述べておりまして非常に感動的な卒業式でありました。

田中教育政策課
課長補佐

私は妻中学校の卒業式に行きまいりました。卒業生が171名、在校生と保護者で体育館がいっぱいの状態での卒業式でした。九州大会に出場した吹奏楽部の演奏に乗っての入場でした。一人一人卒業証書授与があったのですが、一人一人の顔が後ろまで見えるようにプロジェクターで投影するという工夫もされてました。歌声がやはりすばらしくて、在校生、卒業生共に先生方がしっかり指導されてきたんだなという印象を受けました。

一つ気になるのは欠席が多かったということです。学校にいろんな事情で来られなかった子どもたちに対しても、後ほど、後日証書を渡したということですが、この卒業をきっかけに、新しい環境の中で、また一步前に進んでいけるよう頑張ってもらいたいと思ったところです。

杉本教育政策課
課長補佐

私は穂北中学校の卒業式に出席させていただきました。男子が25名、女子17名、計42名の出席でした。支援学級の子が一人おったんですけども、当日は参加できるかたちで、証書の授与もちゃんとでき、大変良かったと感じております。松浦校長先生が卒業証書についてお話をされた中で上穂北村中学校の卒業生からの番号をずっと引き継いでつないできているということで、一人一人証書番号は一人一人のものなんだからというところで、証書についての大切さを話されていたところが印象に残ったところでした。在校生送辞、卒業生答辞の中でも、途中から涙涙で、在校生代表の子が、送辞はしっかり読んだ後、席に戻って、卒業生への歌を歌っているときにずっと泣いていて、それを見て先輩と後輩という関係がちゃんとうまくいってて良い関係だったんだろうなということが想像できる内容で、全体的に本当に良い雰囲気の中での卒業式だったと思います。

委員長

私は妻南小学校に行ったところですが、代表送辞、答辞はなくて、ちょっと私の世代とは少しギャップがあるのかなという感覚でいました。あの送辞答辞あたりがあると何人か涙涙になる子どもも出るんでしょうけれども、明るい卒業式というんですか、そんな感じの印象を受けました。礼儀作法はすごく指導が行き届いていて、兵隊さん並みにぱっと立つ、さっと座るとか、お辞儀をきちっとするとかは徹底していてすごいなという感覚でありました。一番すごかったのは歌ですね。びっくりしました。音楽の先生の指導が行き届いているというか、音合わせがすばらしくて感動しました。5曲歌って、4曲は在校生と卒業生で交互に歌う、先生方は1曲歌いましたが、子どもたちはものすごくすばらしくて、このままコンクールに出て行ってもいいんじゃないかというくらいすばらしい指導がなされていて、隣に妻中の塩月校長先生も座っていらして、先生の指導がいいんですねと二人でつぶやいたところでした。先生の指導次第であれだけの立派なものができるというのは改めて思い直したところで、全ての先生がそういうふうな目で、卒業式だけでなく日頃の指導も含めてやってもらえると有り難いと思いました。西都市の卒業式でなくて、小学校の卒業式で大宮小学校の映像をテレビで見たんですが、何名か和服姿の子どもが映っていてびっくりしました。そういう時代なのかなというふうに、中学生でなく、小学生だなど思いながら見たところでした。近々西都市の小学校でもはかま姿、和服姿の子どもが出てくるのではないかなと思いながらテレビの画面を見たところでした。活性化研究協議会については、教育長が丁寧に説明をされましたが、来年の人事異動で職員の加配がされるのを楽しみにしますが、それを活用して、新しい学校で頑張ってもらいたいという

ふうな強い印象をもったところでした。それから 19 日のこのはなマラソン大会、スポーツ振興課長が縦横無尽というのか、徹底して動かれてきちっとした表彰式ができて、入賞された方たちは大変喜ばれたのではないかなと思います。一番印象に残ったのは親子で走る 2000 メートルで、コンディションが良かったのかどうか分かりませんが、手をつないで 2 キロを 7 分というのは、単独で走っても 7 分というのは早いので、すごいことだなと思いました。ああいうことを通じて西都市内のスポーツランドがもっと充実していくと良いなと思いながら参加したところでありました。大変すばらしい大会だったと思います。

5. 議 案

委 員 長

議案の審議に入ります。

まず、議案第 39 号 西都市公民館管理運営規則の一部改正についてを議題にいたします。説明をお願いします。

社会教育課長

議案第 39 号 西都市公民館管理運営規則の一部改正については、公民館使用許可申請書の提出期限の変更に伴い、所要の整備を行おうとするものです。

(資料により説明)

委 員 長

ご意見はございませんか。

(意見なし)

委 員 長

お諮りいたします。議案第 39 号 西都市公民館管理運営規則の一部改正について、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委 員 長

ご異議ないようですので、議案第 39 号を承認いたします。

つづいて、議案第 40 号 西都市教育支援センター指導員の委嘱についてを議題にいたします。説明をお願いします。

教育政策課長

議案第 40 号 西都市教育支援センター指導員の委嘱について、西都市教育支援センター指導員の任期満了に伴い、3名の者を委嘱しようとするものです。

(資料により説明)

委 員 長

再任に制限はないわけですね。

教育政策課長

特に制限はございませんが、3年続けられた方については、広く募集をした上で、その同一人も応募できるということで、その中から選考させていただいておりますので、昨年度募集をさせていただいておりますので、今回はそのまま、特に問題等はございませんので、再任の手続をさせていただければと思っているところでございます。

委 員 長

ご意見はございませんか。

(意見なし)

委 員 長

お諮りいたします。議案第 40 号 西都市教育支援センター指導員の委嘱

について、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員 長

ご異議ないようですので、議案第 40 号を承認いたします。

つづいて、議案第 41 号 西都市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱についてを議題にいたします。説明をお願いします。

教育政策課長

議案第 41 号 西都市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について、西都市立学校の学校医・学校歯科医・学校薬剤師の任期満了に伴い、委嘱しようとするものです。

(資料により説明)

委員 長

ご意見はございませんか。

(意見なし)

委員 長

お諮りいたします。議案第 41 号 西都市立学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員 長

ご異議ないようですので、議案第 41 号を承認いたします。

つづいて、議案第 42 号 西都市社会教育指導員の任命についてを議題にいたします。説明をお願いします。

社会教育課長

議案第 42 号 西都市社会教育指導員の任命について、西都市社会教育指導員の任期満了に伴い、3名の者を任命しようとするものです。

(資料により説明)

委員 長

ご意見はございませんか。

(意見なし)

委員 長

お諮りいたします。議案第 42 号 西都市社会教育指導員の任命について、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員 長

ご異議ないようですので、議案第 42 号を承認いたします。

つづいて、議案第 43 号 西都市青少年育成センター青少年指導員の委嘱についてを議題にいたします。説明をお願いします。

社会教育課長

議案第 43 号 西都市青少年育成センター青少年指導員の委嘱について、西都市青少年育成センター青少年指導員の委嘱の任期満了に伴い、1名の者を委嘱しようとするものです。

(資料により説明)

委員 長

ご意見はございませんか。

(意見なし)

委員 長

お諮りいたします。議案第 43 号 西都市青少年育成センター青少年指導員の委嘱について、ご異議ございませんか。

(異議なし)

委員 長

ご異議ないようですので、議案第 43 号を承認いたします。

つづいて、議案第 44 号 平成 29 年度西都市教育基本方針並びに教育施

策についてを議題にいたします。説明をお願いします。

教育政策課長

議案第44号 平成29年度西都市教育基本方針並びに教育施策について、平成29年度西都市教育基本方針並びに教育施策を定めようとするものです。

(資料により説明)

委員長

教育基本方針並びに教育施策として打ち出しておられるわけですが、この中に宮崎国際大学と宮崎大学という二つの固有名詞が入ってきているわけですが、施策の中にそういう文言が入ってきていいのかどうかというのに若干違和感を覚えたところでもあります。それから、2ページの宮崎国際大学との関連のところについてですが、この表現通り読みますと、「大学等との連携により、新学習指導要領」と、主体は西都市教育委員会であるのに、協力により考えるというふうになっておっていいのかという、あくまで補助的に活用させていただくということですよ。ここがちょっと気になったところでもあります。それから、毎年これはお願いをしておるんですが、学校保健・安全教育の充実ということで、問題となる通学路の安全について、道路の整備とか、街灯とかは、委員会ではなくて別の課だという答弁を頂いておるんですが、そういったことを入れるのは駄目なのかどうか。他関係課と協力を図りながら安全確保に努めるとか、そういったことがあるといいのかなと思ったところでもあります。それから、後ろの主な重点事業の一部変わるのかも分かりませんが、ずっと通して読ませていただいたときに表現法がばらばらですよ。事業内容ということではなくて、同じ委員会の中ですので、表現を統一した方が読みやすいのかなと思ったところですよ。8ページですけども、給食センター管理事業についてですが、建物自体も老朽化しているし、調理施設等も老朽化しているからこういう表現になったんだろうと思いますが、「施設設備の充実」というふうに打ち出したら、建物も考えてくれるのかなと思ったりすることもあるので、うまく表現ができるといいなと思います。建物はすぐにはなかなかですよ。

教育政策課長

維持管理を含めてということと、それから本年度公共施設等の総合管理計画を、市長部局で全体的なものを作られましたので、29年度以降で個別計画を作っていく必要がございます。それに合わせて、この部分も今までなかなか取り組めなかったところではございますが、この給食センターのことにつきましても、29年度から本格的に取り組んでいく必要があるということで考えております。ただ、実際の工事関係に入っていくことはないとは思っているところではございますので、委員長のおっしゃるとおりではございます。

委員長

9ページの図書館の事業についてですが、ここも図書館管理事業のところで「生涯学習の拠点として魅力ある図書館とするため、施設の充実を図る」とあります。施設を充実させるとなると、安心院の図書館みたいなな

るのかなという感じで期待感を持つんですが、誤解がなければはっきり「設備の充実を図る」とかしたほうがいいのかと思ったところです。これは事務局にお任せします。問題は6ページの図書館の充実というところに1)の1行目に「図書館に対する多様なニーズに応える」ため、「蔵書の充実」と一番先頭に出てきています。こういうふうに出てきて力を入れますよとなっているのに、主な重点事業の事業内容にはそれが全然出てこないというのはどうかなと思ったところでもあります。

田中教育政策課
課長 補佐

委員長からお尋ねのありました、宮崎大学と宮崎国際大学の名称なんですけれども、委員長もご認識のとおり両大学とも市や教育委員会と連携協定を結んでおり、実際に今年度から両校と次年度に向けての打合せ等を行っております。そのことを学校等にもいろんな機会の説明をしておりますので、このような表現、例えば、1の②にありますように妻高等学校、西都商業高等学校という名前を出しているのと同じような扱いでここでは使わせていただいております。

委員長

西都商業高等学校と妻高等学校というのも固有名詞が入っておるんですが、これは地元の学校を活性化したいという気持ちもあって前市長さんも強調されているし、今の市長さんも同じスタンスでがんばっておられるけれども、宮崎国際大学と宮崎大学は全然別で、施策の中に出てくるというのは普通あるものですかね。西都商業高等学校と妻高等学校も地元高校のとしたほうがいいだろうとは思いますが。

田中教育政策課
課長 補佐
委員長

一つは連携協定を結んだことでこのような活用をしますよという説明責任になるのかなと思っているところです。

説明はしなくてはいけないけれども、例えばどこか宮崎公立大学と連携している自治体がありますよね、そこも公立大学との連携でこうしてますよという表現が施策の中に入っているのかどうか。

田中教育政策課
課長 補佐

この方針が学校経営案に載るものですので、先生方にも意識してもらいたいという思いもありました。できるだけ具体的に示せるものは示したいなという思いで今回は載せさせていただいたところです。

委員長

特に宮崎国際大学は私学ですので、西都市の公式文書の中に入ると進路指導面で、違う大学がうちも載せてくれとかいうようなことはないとは思いますが、どうかなという感覚で見たところでした。別にこだわりませんが、気の付いたところを申し上げたということです。

池野 委員

4ページの食育の充実の2)のところに、「給食を生きた教材として活用できるよう地元食材を利用」と書いてあるんですけど、ご存じかどうか分かりませんが、JAの園芸振興会の部会と西都市から年間60万くらい予算があって、半分はJAの園芸振興会が出しています。向こうの窓口は農政課になるかなと思うんですけども、そこと何かやってもらって、食材をもうちょっと教材としてアピールできないものではないでしょうか。

教育政策課長

このことにつきましては、ここには表現していないところなんですけれ

ども、28年度も穂北小学校で実際にJAからも来ていただいて、栄養教諭も加わったかたちで実際に地元食材を使った調理をやって新聞等にも掲載していただいたというところもございまして、いろんなところでピーアールさせていただくようなことは考えているところです。給食便り等を通じましても、食材の地元食材がどういうふうにできているのかというところも含めてピーアールさせていただいております。それに併せて今おっしゃったような旨の食材を提供していただいていることも、ある程度のところではピーアールをさせていただいているつもりではあるんですけども、なかなか子どもたちに直接そういう話をするというところではなく、食材を通じての食育というのが多くなって参りますのでご理解いただければと思います。

池野委員　例えば、今までは食材の買取りのところだけを使っていた園芸振興の予算をピーアール動画とか、そういったものを今度から作るようにするとか、そういう働きかけもできるにはできるんですけど、ばらばらでやっているのは、なかなか効果が出ないのかなと思いますので、できたら教育政策課と連携してやってくれるといいのかなという要望です。

委員長　ご意見はございませんか。
(意見なし)

委員長　お諮りいたします。議案第44号 平成29年度西都市教育基本方針並びに教育施策について、ご異議ございませんか。
(異議なし)

委員長　ご異議ないようですので、議案第44号を承認いたします。

6.その他

[1] 平成29年3月議会一般質問について

[2] 学校開庁日について

教育政策課長　(資料による説明)

委員長　趣旨はご理解いただけるとは思いますが、近隣市町村がどんなふうになっているかも気にはなりますけれども。

教育政策課長　川南町が既にその取組を始めているということでお聞きしております。徐々にではございますが、取組が県内でも広がってきているとはお聞きしておりますので、うちが最初でほかはどこもやっていないということではございません。

教育長　児湯地区の教育長会では、昨年度からその話が出ておまして、川南や都農ではすぐにでも実施したいということでした。西都市につきましては、学校から要望として上がってきましたので、教育委員会として対応するという状況であります。全国的にはこういった流れも出てきているのかなと受け止めております。

委員長 大事なことだと思いますが、こういったことは市町村単位ではなくて、県がきちっと打ち出さないとやりにくい面もあるような気がしないでもないですよ。どんな反応があるのか分かりませんが、西都市は219号線の瀬口というところは新田に行きますし、川向こうの岡富はこっちに来ますし、現王島は佐土原に行きますよね。うちもやってくれというのが新富や宮崎市で出るなど、説明する現場で大変な場面がないことを祈りますが。

教育政策課長 一番影響を受けるのは保護者だと思いますので、そこを十分にご理解を得られるようなかたちで、進めていくということには十分配慮させていただきます。

委員長 十分気をつけないと隣同士で行く学校が違うわけですから、そちらは先生はおられるんですか、うちはいないんですよという会話が通ればいいんですけども、よくよく気をつけてということではあります。こんなのは県単位でやっていただくのが一番すんなりはいきますよね。

教育政策課長 やはり県教委としてのスタンスはあくまで設置者である市町村が決めてくれということがほとんどの場合なってますので、市町村で主体性を持って取組を進めていく必要があるのかなとは思っております。

委員長 県立学校が先にしてくれると市町村はやりやすい気はしますけれども、うまい具合に展開できることを期待します。

池野委員 確認ですけれども、この間は部活動とかも一切ないということですね。

教育政策課長 一切学校の活動がなくなるということで考えております。

連尺野委員 もし何かあった場合の対応はどうなるんですか。

教育政策課長 緊急の連絡網としては年末年始を含めてありますので、その連絡網はちゃんと整備をさせていただいておりますので、連絡はとれる状況でございます。

7.閉 会

委員長 以上で本日の会議を終わります。

8.次回教育委員会開催日程

平成29年4月28日（金） 午前10時から